



独立行政法人日本学術振興会
人文・社会科学振興プロジェクト研究事業



飛び出す人文・社会科学

～津々浦々学びの座～

テーマ： 肱川(愛媛県)

住民が考える川づくりと河川整備計画への反映

日時 2007年11月19日(月) 18:30～20:30
(現地見学会もあり：13:20肱南バス本社営業所前集合)

会場 ふかせ

愛媛県大洲市肱川町宇和川3752 国道197号線沿い、肱川に面した地鶏焼きのお店

参加費 飲食代のみ



「飛び出す人文・社会科学」は、独立行政法人日本学術振興会人文・社会科学振興プロジェクト研究事業を実施している研究者(大学、研究機関の教員等)と地域住民の皆さんが興味・関心のある社会の問題について、2007年7月・11月に全国各地で語り合いの場を設けるものです。

◆ 内容 ◆

肱川の河川整備計画は、流域委員会での議論を踏まえて決定されましたが、その過程で、流域住民の意見が十分反映されたとはいえないのではという意見があります。

今後想定される河川整備計画の見直しを見据え、河川整備計画に反映させられるべき肱川流域住民の意見と、反映させるための方法とはどのようなものなのか、日本や世界の他の河川の事例なども踏まえつつ議論し、流域住民の意見が十分反映された河川整備計画改定を実現するための糧としたいと思います。

なお、本集会は流域内洪水貯留施設の建設に推進、反対いずれの立場も取らない中立な立場の団体によって運営され、流域内洪水貯留施設の建設に推進、反対、どちらの立場の方でも公平に議論に参加できるよう、配慮して運営されます。

◆ 特徴 ◆

講演者がいて、聴衆へ一方的に情報発信する催しではありません。
講演者はおらず、全参加者が、自由に話し合う場です。

◆ ご参加いただける方 ◆

川に関心を持つ方なら、どなたでもご参加できます。

専門知識はいっさい不要です。

(希望者多数の場合は、肱川周辺住民の方を優先いたします)

◆ 参加申込み ◆

参加ご希望の方は、住所、氏名、年齢、職業、E-Mail、現地見学会参加希望の有無をご記入の上、以下の連絡先にメールをお送りください。

会場の収容能力等の関係上、参加いただけない場合もありますのでご了承ください。

◆ 問合せ先・参加申し込み先 ◆

東京大学愛知演習林 蔵治光一郎

TEL 0561-82-2371

E-Mail kuraji@uf.a.u-tokyo.ac.jp

◆ 主催 ◆

日本学術振興会人文・社会科学振興プロジェクト「青の革命と水のガバナンス」研究グループ

<http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/~kuraji/BR/>

